

ケアの哲学

～「かかわり」を見つめる～

講師：崎川 修さん (ノートルダム清心女子大学 教授)

略歴 1971年 東京生まれ 上智大学大学院哲学研究科博士後期課程満期退学

2009年 上智大学文学部哲学科常勤嘱託講師(キリスト教人間学担当)

2013年 ノートルダム清心女子大学人間生活学部に着任(現在に至る)

専門は現代哲学、人間学、キリスト教倫理。

著書に『他者と沈黙～ワイトゲンシュタインからケアの哲学へ』(晃洋書房)

『教養としての応用倫理学』(共著・丸善出版)、『ケアを生きる私たち』(共著・大学教育出版)など。

ケアを学ぶことは、決していわゆる「ケアワーカー」の専門的な知識や技術を身につけることではありません。ケアは私たちが人間として生きていくために与えられた可能性であり、時代を超えて引き継がれてきた「文化」です。高度な科学文明のもとで複雑に絡み、悩み多き現代の日常を生き抜くために、今や私たちの誰もが「ケア」の視点を備え、人と世界のあり方を見つめなおしていく必要があると思われます。

今年度は3回にわたり、ケアについて学び、考え、生きていくための基本となる視座についてお話していく予定です。第1回目は、ケアという概念の定義や用法を確認したうえで、ケアの視点が切り開く「かかわり」を基盤とした世界観に触れ、その豊かさと可能性について、一緒に考えたいと思います。

- (今年度の予定)
- 第1回 ケアの哲学 ～「かかわり」を見つめる～
 - 第2回 ケアの人間学 ～物語と身体のあいだ～
 - 第3回 ケアの倫理学 ～いのちの深みから～

日時：5月28日(日)14:00～16:30 場所：中央区 明石町区民館 3号室

申込み方法①：会場参加 次のURLからお申込みください。地図や交通案内も載っています

<https://forms.gle/K1pe46ETKtflI4Bd6> 明石町14番2号 03-3546-9125

日比谷線 築地駅 3番出口 徒歩7分 有楽町線 新富町駅 4番出口 徒歩10分

都バス「東15 東京駅八重洲口ー深川車庫」聖路加病院前(約17分) 徒歩1分ほか

申込み方法②：オンライン及び事後配信 次のURL 又は QR コードからお申込みください。

<https://begleiten230528.peatix.com/>

(当日は、時間が取れない方も、事後配信で参加できます。)

***ZoomのURL:**お申込み確認後、5月28日(日)13:00～13:30

にZoomのURL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。



主催：ベグライテン <http://begleiten.org/> <https://www.facebook.com/begleiten2>

問合せ・連絡先： 関根和彦 090-9146-6667 k_sekine@f7.dion.ne.jp